

浅賀ふささんの書籍を学校に

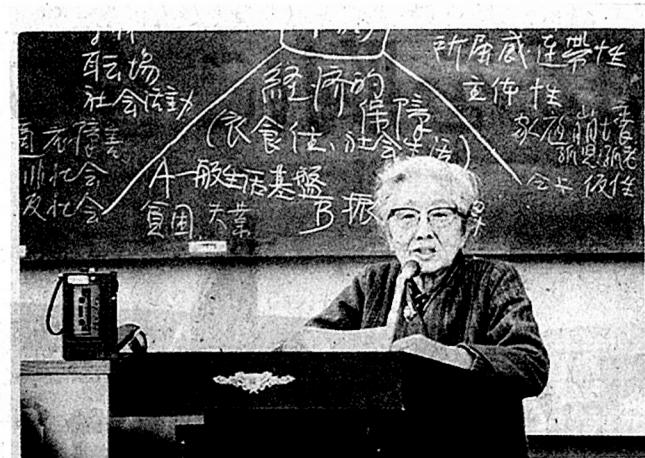
半田出身、日本初の医療SW

日本福祉大（美浜町奥田）は、日本初の医療ソーシャルワーカー（SW）として活躍した浅賀ふささん＝半田市出身＝の半生を描いた書籍「さいしょの一歩 浅賀ふさ物語」を学校図書館に寄贈しようとクラウドファンディング（CF）を実施している。

浅賀さんは、入院中の経済支援や退院後の生活支援などで患者を支えた。女性の参政権獲得にも尽力し、同大で約20年間、教壇に立った。

書籍は浅賀さんの半生を、当時の社会状況や福祉制度の変遷などとともに収録。若い世代に福祉への興味を持つもらおうと作った。

CFの目標金額は145万円で既に達成している。県内すべての中學、高校や全国の福祉科がある高校など約千力



日本初の医療ソーシャルワーカーとして活躍した浅賀さん
＝日本福祉大提供

所に寄贈することを目指す。寄付は28日まで=QRコード。

担当者は「浅賀さんは、女性の立場が低い時代に活力的に行動した。課題に対して一歩を踏み出すことが大事だと感じて」と話している。

(内山陽貴)

20年間教壇 日福大がクラファンを募集